

ゲノム編集食用作物って何？

人類は、長い年月を経て我々にとって都合の良い植物の形質を人為的に選抜交配し、又は、突然変異による品種改良を通して、作物として栽培してきました。従って、現在の作物は原種の姿とは大きく異なっております。

そんな中、我々が求める美味しい多収品種、気候変動に強い栽培しやすい品種、病害虫に強い品種などがゲノム編集技術により短時間で開発できるようになってきております。ゲノム編集技術自体はすでにさまざまな分野で応用されていますが、まさに今、ゲノム編集を施された農作物が話題となっています。

日時：10月26日（土）午後2時から4時

（開場：午後1時半）

（時間：講演60分＋質疑30分＝90分）

場所：佐倉市立美術館4階ホール（約100席）

（京成佐倉駅から徒歩8分）（下図参照）

参加費用：500円（高校生以下無料）

（電話で参加予約ができます）

講演内容：ゲノム編集技術＊：

将来の食糧生産への期待と社会的課題

＊ゲノム編集は遺伝子組み換えではありません。

講師 笠井美恵子 千葉大学特任教授

現職：千葉大学 環境健康フィールド科学センター 特任教授
NPO植物工場研究会 理事



千葉大学 環境健康フィールド科学センターには、研究・教育施設とし国内最大級の植物工場が設置されており、海外からの留学生も多く訪れその最先端の技術を学んでいます。千葉大学で留学生のためのインターンシッププログラムを担当しています。また、筑波大学つくば機能植物イノベーションセンターが中心となって進めている「ゲノム編集育種を考えるネットワーク」の幹事として、ゲノム編集育種についての情報交換・発信に関わる活動を行っています。

学歴：米国ノースカロライナ州立大学 博士課程修了
千葉大学園芸学部 修士課程修了

[開催場所]（右図参照）
佐倉市立美術館4階ホール

Tel.043-485-7851

（京成佐倉駅から徒歩8分）

駐車場は有りますが
なるべく公共交通でどうぞ。

（JR佐倉駅北口から徒歩では20分。

バスでは、発車時刻が12時20分、42分、13時05分、18分、37分。バスは同駅北口から所要7分程度、京成佐倉駅方面行きに乗り「二番町」下車 徒歩1分）



主催：佐倉市民オンブズマン連絡会

〒285-0011 佐倉市山崎315-6 電話&FAX：043-485-599

問い合わせ&参加予約先：香取てるお 携帯：080-5175-3680